

新たな販路へのマッチング等促進対策

【令和元年度予備費 298百万円】

<対策のポイント>

学校給食等で活用する予定であった食品・食材のうち、新型コロナウイルス感染症対策の影響に伴う小学校、中学校等の一斉臨時休業等により未利用となっているものの有効活用を図るため、**実需者等とのマッチングや保管・配送料等の費用を支援**します。

<事業の内容>

販売サイト支援対策

未利用食品の新たな販売先とのマッチングを行うサイトを既存の販売サイトの中に増設、運営、周知する取組を支援するとともに、当該サイトでの販売を目的とした未利用食品の保管・配送経費を支援します。

新たな販路へのマッチングが困難な場合は、フードバンクへの寄附を行うこととします。

さらに、フードバンクへの寄附を含め食品としての活用が困難な場合は、飼料、肥料等として再生利用することとします。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

